

産業振興計画の策定について

1. 計画の位置づけ等

産業振興計画は、高山市産業振興基本条例第 4 条に基づき、産業の振興に関する施策を総合的に推進し、市内経済の好循環を図るため、第九次総合計画を踏まえ定めるものである。

現計画期間（令和 2 年度から令和 6 年度まで）の終了に伴い、現在次期計画の策定に向けた作業をすすめている。

8 月の市議会産業建設委員会において、経済構造のあるべき姿をはじめ、3 つの視点（稼ぐ力・市内資金循環・産業を担う人材）や産業振興団体等との懇談会における意見等を踏まえ整理した主な課題、産業振興のための基本的方向、政策分野別の施策の基本方針など、次期計画の見直しの骨子部分について協議を行った。

今回、「商業・工業」、「観光」、「農業・畜産業」、「林業」の政策分野別の主な取り組みと、各政策分野にかかる「産業を担う人材」の主な取り組み、計画の推進に向けた考え方について整理を行った。

なお、取り組みの内容については、計画期間中における社会経済情勢の変化などを注視するとともに産業振興団体との意見交換等を踏まえ、より効果的なものとなるよう、柔軟かつスピード感をもって見直しや新たな取り組みをすすめていくものとする。

2. 経済構造のあるべき姿、産業振興のための基本的方向及び政策分野別の施策の基本方針（8 月委員会にて協議した事項）

別紙 1

3. 政策分野別の主な取り組み

別紙 2

産業を担う人材（ライフステージにおける取り組み）

参考資料

4. 計画の推進に向けた考え方

別紙 3

5. スケジュール

令和 7 年 1 月	産業振興団体等との意見交換会 パブリックコメント
3 月	策定、公表

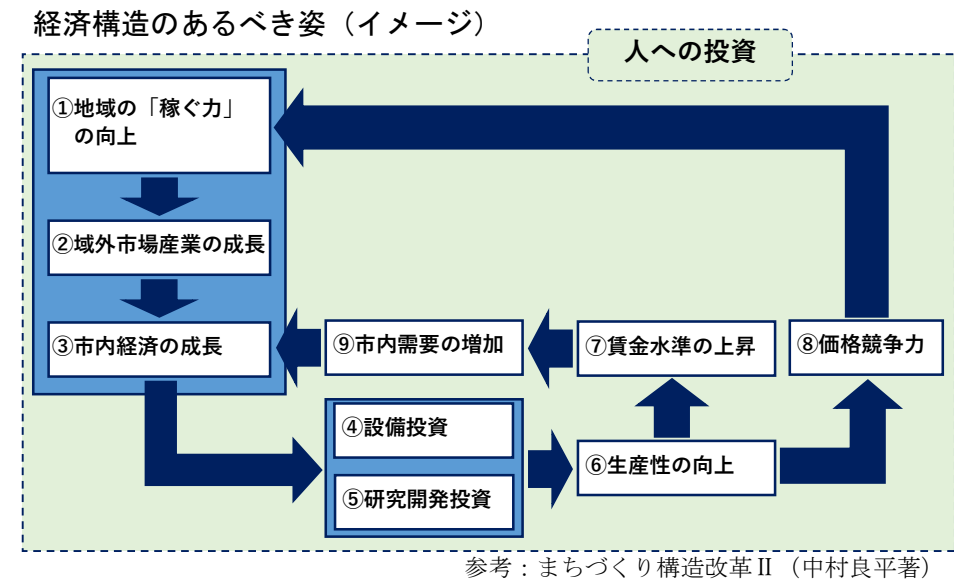
経済構造のあるべき姿、産業振興のための基本的方向及び政策分野別の施策の基本方針

1. 経済構造のあるべき姿

飛騨高山ブランドのさらなる強化と地域資源の活用により「稼ぐ力」が向上し、市内経済へ波及することにより「経済の好循環」が図られている。

飛騨高山ブランドのさらなる強化と豊かで特色ある地域資源の活用により、「稼ぐ力」の原動力となる域外市場産業（基盤産業）の成長を促す。

また、市外からより多くの資金や人材を獲得するとともに、人への投資や市内産業間・企業間のつながり（連関）を強化することにより、市内経済への波及と資金循環を促進し、「経済の好循環」の実現を目指す。



経済構造のあるべき姿	視点	状況を示すデータ
①地域の「稼ぐ力」の向上 ～ ③市内経済の成長	1. 稼ぐ力	就業者1人当たり市内総生産（年間） （岐阜県市町村民経済計算結果）
④設備投資 ～ ⑨市内需要の増加	2. 市内資金循環	市際収支（年間） （高山市産業連関表）
①地域の「稼ぐ力」の向上 ～ ⑨市内需要の増加	3. 産業を担う人材	雇用人1人当たりの雇用人報酬（年間） （岐阜県市町村民経済計算結果）

2. 産業振興のための基本的方向、政策分野別の施策の基本方針

産業振興のための基本的方向	施策の基本方針			
	1. 商業・工業	2. 観光	3. 農業・畜産業	4. 林業
（1）飛騨高山ブランドの強化と域外市場産業の成長促進	①マーケティングの強化 ②商品・サービスの高付加価値化	①ターゲットを明確にした国内外からの観光客誘致 ②高付加価値旅行者の誘致促進 ③多様な観光客のニーズに対応した観光資源の活用と受入環境の整備	①農畜産物の高付加価値化や安全安心な産地製品づくりの推進 ②農畜産物の供給安定化、販路拡大	①森林資源を活用した交流の推進 ②豊かな自然に触れ親しむ機会の充実 ③市産材の販路拡大や商品力向上
（2）持続可能な産業基盤づくりと事業継続力の強化	①中小・小規模事業者の経営基盤と事業継続力の強化 ②産業間・企業間の連関性向上 ③事業承継の促進 ④本社機能などの移転促進と産業構造の多様化	①観光を活用した持続可能な地域づくりをすすめる体制の強化とそれらを支える財源などの基盤の強化	①地域の実情を踏まえた地域計画の着実な推進 ②地産地消と6次産業化の促進 ③環境に配慮した資源循環体系の確立	①林業と異業種の連携による林業推進体制の強化 ②市内の森林資源を活かした川上から川下までのサプライチェーンの形成による地域産業づくりの促進
（3）イノベーションの促進と生産性の向上	①最新技術の活用と生産性の向上 ②起業・創業しやすい環境づくり ③産学官連携の促進	①最新技術の活用と生産性の向上	①スマート農業の促進による生産性の向上 ②農業用施設等の生産基盤の維持等	①スマート林業の促進による生産性の向上 ②森林の二酸化炭素吸収量を把握するための最新技術の利用促進
（4）都市構造と産業振興施策の連動	①中心市街地への都市機能の集積と魅力創出 ②各地域の特色や魅力を活かした商工業の活性化	①各地域の観光資源への周遊の促進 ②自然環境や温泉資源の活用と山岳観光の推進	①やすらぎとゆとりのある魅力的な農山村づくり ②農地対策や耕作放棄地対策、鳥獣被害対策などの推進 ③農業振興地域における優良農地の確保と農地の有効活用	①安全な暮らしを守る森林づくり ②適正な森林管理の推進 ③森林環境譲与税の活用による森林政策の推進
（5）産業を担う多様な人材の育成・確保と働きやすい、働きがいのある環境づくり	5. 産業を担う人材			
	①人材への投資と多様な人材の育成・確保 ②誰もが働きやすい、働きがいのある労働環境の整備 ③雇用機会の創出と地元企業への就労促進 ④労働者の所得と生活の安定			

政策分野別の主な取り組み（◎：新規、○：拡充）

1. 商業・工業

（1）飛騨高山ブランドの強化と域外市場産業の成長促進

①マーケティングの強化

- ・産業振興団体が行う市場動向調査、新商品開発、人材育成、販路拡大のための国内外への出展などへの支援
- ・地場産品の宣伝・販路拡大や消費者ニーズに合わせたものづくり、高付加価値化を図るための飛騨高山展への開催支援
- 商工会議所や商工会、岐阜県よろず支援拠点等との連携による事業者の経営能力等を高めるためのセミナーの開催
- 大学や商店街等との連携による人流量計測データ等の利活用
- JETROとの連携による地場産品の海外市場への販路拡大に向けた商品開発への支援や商談機会の充実
- 地場産品の新たなニーズの掘り起こしや販路開拓に向けたオンラインショップの取り組みの促進
- インターネットやSNS、動画配信サービスなどの情報通信技術を活用した情報発信や消費者ニーズに促した取り組みの促進
- ・ふるさと納税制度を活用した市内産品のファンの拡大
- ・飛騨高山ブランドの魅力・価値の発信、地場産品の消費拡大に向けた飛騨高山大使の活用促進

②商品・サービスの高付加価値化

- ◎地場産品の新商品開発や既存商品のブラッシュアップの取り組みへの支援
- ・メイド・バイ飛騨高山認証制度による飛騨高山の魅力や価値を活かしたものづくりやサービスの推進
- ・土産品振興奨励制度による土産品や地場産品の新商品開発、品質向上の促進
- 地場産品の消費拡大に向けた宿泊施設や観光施設、飲食施設での利用促進
- ・市民、事業者、行政などが飛騨高山ブランドコンセプトを共有するインナーブランディングと飛騨高山ブランドコンセプトを発信するアウターブランディングの取り組みの推進
- ・弁理士や大学などとの連携による知的財産権保護のための講習会や相談会の開催
- ・地域団体商標制度を活用したPRや地域資源を活かした新商品開発への支援
- ・地場産業の団体が開催する飛騨の家具フェスティバルやクラフト展、伝統的工芸品産業の団体が開催する飛騨春慶や一位一刀彫などの展示会への支援

（2）持続可能な産業基盤づくりと事業継続力の強化

①中小・小規模事業者の経営基盤と事業継続力の強化

- ◎商工会議所や商工会との連携による感染症や自然災害時などの危機対応力を高めるための事業継続計画（BCP）策定への支援
- ◎省エネルギー診断の結果に基づく省エネ効果の高い設備の導入・更新を行う市内事業者への支援の検討
- ◎伝統的工芸品産業の研修開始時の道具の購入費や独立時に必要な経費に対する支援
- ◎中間支援組織等との連携による伝統的工芸品の技術・技法のデジタル映像の記録と技術継承を図るための研修会などの開催

政策分野別の主な取り組み（◎：新規、○：拡充）

○NPO法人飛騨漆の森プロジェクトによる漆の育苗・植樹事業等への支援

- ・飛騨市河合町地内の市有林の整備による飛騨産漆の供給体制の整備
- ・飛騨春慶や一位一刀彫の原材料の共同購入に対する資金の貸付
- ・伝統的工芸品産業の振興と技術継承に取り組む団体への支援

◎エネルギーの地産地消に向けた地域における小規模発電所整備への支援

- ・環境にやさしい取り組みを行っている市内の事業者に対する認証制度の実施
- ・環境配慮製品・サービスの市場拡大に向けた市民や事業者の環境配慮行動への支援
- ・簡易包装やばら売り販売などのごみを出さない製造・販売の促進
- ・食品ロス削減に向けた3010運動、手前どり、売り切り推進などの取り組みの促進
- ・市内事業所へのヒアリング等を通じた市内経済動向の把握と景気動向を踏まえた迅速な経済対策の実施

②産業間・企業間の連関性向上

○域外資本企業における商品やサービスの市内調達、景観との調和、産業振興団体への加入や事業への参画など、市内経済の活性化に向けた理解と協力が得られる関係性の構築

○市内で生産された商品の購入やサービスの利用促進に向けた市民や事業者との意見交換やセミナー等の開催

○産業振興団体との連携強化による事業者の団体加入の推進に向けた取り組みの実施

- ・商工会議所や商工会、金融機関等との連携によるビジネスマッチング商談会の創出
- ・地場産品の道の駅や商店街などにおける販売の促進
- ・メイド・バイ飛騨高山認証制度の認知度向上と認証製品のプロモーションの強化
- ・市際収支や市内調達率など市内の経済実態を定期的に把握するための調査の実施

③事業承継の促進

- ・商工会議所や商工会、金融機関、税理士会などと組織する高山市事業承継推進委員会による事業承継への支援
- ・事業承継関連融資に対する利子・保証料の補給

○事業承継マッチングプラットフォームや関係機関との連携による全国に向けた後継者のいない事業者の情報発信

○商工会議所や商工会、岐阜県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携による市内事業者への事業承継に関するアンケート調査の実施とプッシュ型の事業承継支援

- ・創業支援セミナーでの事業承継に関する情報提供と個別相談会の開催

◎経営基盤が脆弱な小規模事業者の事業承継を促進するための支援の検討

④本社機能などの移転促進と産業構造の多様化

- ・本社機能の移転や工場などの新設・増移設などの企業立地優遇制度の活用による新たな産業立地の促進

○情報通信技術産業やクリエイティブ産業の立地促進のためのサテライトオフィスやコワーキングスペースの開設支援

○ぎふスタートアップ支援コンソーシアムやSJS（Startup Jam Session）in Hidaなどとの連携によるスタートアップと市内事業者との新たなつながりの創出、地域の課題解決に向けた取り組みなどの促進

（３）イノベーションの促進と生産性の向上

①最新技術の活用と生産性の向上

- ・地域未来投資促進法による設備投資への支援
- ・中小企業等経営強化法に基づく先端設備導入への支援
- 新技術や新生産方式導入に向けたセミナー開催とデジタル技術を活用した生産性向上に向けた取り組みへの支援
- ◎「飛騨高山DX推進官民連携プラットフォーム」を中心とした地域のDX推進に関わる多様な主体が活発に意見や情報を交換できる体制の構築
- ◎市内事業者の省力化や生産効率向上のための設備投資に対する支援の検討
- インターネットやSNS、動画配信サービスなどの情報通信技術を活用した情報発信や消費者ニーズに促した取り組みの促進（再掲）

②起業・創業しやすい環境づくり

- ・商工会議所や商工会、金融機関などとの連携による起業・創業の相談窓口の開設とセミナー開催による包括的な支援体制の強化
- ・未来を担う若者を対象とした起業家精神を醸成するためのセミナーの開催
- ・インキュベーション施設の活用と支所地域への展開の検討
- ◎「デジタルノマド」と市民、市内事業者との交流による地域や市内産業のイノベーションの促進
- ・空き店舗活用によるチャレンジショップ開設の促進
- ・商工会議所や商工会などが行う「起業・創業」、「移住者と事業承継希望者とのマッチング」、「事業の多角化」などをテーマとしたセミナー開催への支援
- ・起業後の販路開拓、新たな事業展開、ステップアップ等に必要な知識、スキルを学ぶセミナーの開催
- ・起業家の育成や経営の安定化のための資金融資に対する利子・保証料の補給
- ・創業支援事業計画に基づく起業支援
- ・起業・創業に興味のある都市部からの移住希望者と空き店舗のマッチングの促進

③産学官連携の促進

- ・産学官連携などによる商品・サービスの高品質・高付加価値化に向けた共同研究・開発への支援
- ・経営の安定化を図るための資金融資に対する利子・保証料の補給
- ・災害や感染症などの発生時における国や県、産業振興団体、金融機関などとの連携による支援の実施
- ・飛騨高山大学連携センターとの連携強化による大学のサテライトキャンパス設置などに向けた取り組みの推進
- 大学や商店街等との連携による人流量計測データ等の利活用（再掲）
- 高山自動車短期大学との連携による学生の地元就職促進や学びの場の提供などの取り組みの推進
- ・事業活動の効率化や市内資金循環を促進するための電子地域通貨の利活用の促進

（４）都市構造と産業振興施策の連動

① 中心市街地への都市機能の集積と魅力創出

- まちなかでの住宅の新築・改修や職住一体の空き店舗・空き家改修に対する支援
 - ・まちづくり会社との連携強化による空き店舗活用とイベントの開催
 - ・ものづくりの作り手やデザイナー等との連携による空き店舗を活用した展示会などの開催
 - ・まちの魅力アップ応援事業による商店街等の自主的な取り組みへの支援
 - ・まちづくり会社の機能や経営基盤の強化とタウンマネージャーや地域住民、事業者と連携したまちづくりの推進
 - ・飛騨高山にぎわい交流館大政の活用の推進
- 商店街等が行う公共性の高い歩行空間（アーケード等）や景観向上などの整備への支援
 - ・宮川を中心とした朝市や商店街などを回遊できる歩行環境の整備と回遊性の向上
- 中心商店街の魅力や価値の向上を図るためのワークショップの開催
- ◎不動産の売買や賃貸借の情報などを早期に関係者で共有できる体制作りの構築
- ◎高山市産業振興基本条例に定める域外資本企業の役割が果たされるよう、市内に立地を検討している事業構想段階における条例の趣旨の周知や地域住民との意見交換の機会の創出
- 高山市美しい景観と潤いのあるまちづくり条例に基づく町並みや店舗などの色彩・看板などの調和に向けた取り組みの促進
- 高山市美しい景観と潤いのあるまちづくり条例に基づくまちづくり計画の策定やまちづくり協定の締結、外部アドバイザーの派遣支援など地域が主体となった取り組みの推進
- ◎高山市景観計画に基づく景観基準の厳格化
 - ・中心市街地への商業、観光、文化、交流などの多様な都市機能の集積
 - ・中心市街地の休憩機能の充実を図るための「まちかどスポット」の再整備
 - ・快適な歩行環境の向上を図るための視覚誘導灯や歩車共存型道路等の整備
 - ・誰もが安心して快適に施設などを利用するための民間施設のバリアフリー化への支援
 - ・ごみのポイ捨てや路上喫煙禁止の周知・啓発
- ◎道路交通網のあり方や市営神明駐車場の実証実験を踏まえた車両流入抑制対策の実施
- ◎中心市街地の渋滞緩和や市民の利便性向上を図るための市営駐車場利用料金の見直しの検討
 - ・のらマイカー、まちなみバス等の利用促進と運行内容の充実

② 各地域の特色や魅力を活かした商工業の活性化

- 市民や観光客の交流拠点としての道の駅の機能強化
 - ・国や県との連携による道の駅の防災利用の推進
- ◎老朽化している道の駅付帯施設の改修
 - ・市内事業者や地域住民等による自然エネルギー利活用の取り組みに対する支援

2. 観光

（１）飛騨高山ブランドの強化と域外市場産業の成長促進

①ターゲットを明確にした国内外からの観光客誘致

- 観光地域づくり組織のマーケティング機能の強化
- 観光客が求める「飛騨高山の魅力・飛騨高山らしさ」をさまざまな手法でより深く伝える情報発信の強化
 - ・旅行博への出展、各種メディア・旅行関連事業者などへの情報発信、日本政府観光局や県との連携による宣伝・誘客活動の推進
 - ・地場産品の特徴の積極的なPR、ものづくりのまちとしての情報発信の推進
 - ・地場産品の特徴の明確化や販路の拡大、ブランド力の強化に向けた観光客の消費動向などの収集・分析の推進
 - ・飛騨の家具などの工場見学や飛騨高山まちの体験交流館の活用などの産業観光の促進
 - ・教育旅行誘致のための体験学習メニューの充実
 - ・飛騨高山ブランドの魅力や価値の発信、観光客の誘致を図るための飛騨高山大使の活用促進
 - ・ふるさと納税制度を活用した観光客誘致の推進

②高付加価値旅行者の誘致促進

- ◎松本・高山高付加価値な観光地づくり推進協議会等との連携による高付加価値な観光地づくりの推進
 - ・ユネスコ世界無形文化遺産や日本遺産などの優れた地域資源を活用した誘客活動の推進
- 広域観光ルートを活用した観光客誘致、近隣自治体や鉄道・バス・航空・空港事業者との広域的連携の推進
 - ・郷土料理をはじめとする飛騨高山の食文化の情報発信の推進
- 各地域への観光客の増加や周遊性向上を図るための自然・食文化・伝統文化などを活かした着地型ツアーの造成・活用の促進

③多様な観光客のニーズに対応した観光資源の活用と受入環境の整備

- 近隣の魅力ある観光地との連携によるターゲットに応じた観光コンテンツを活用した誘客活動の推進
 - ・わかりやすい観光案内情報の提供、まち歩きマップや広域ルートマップなどのパンフレットの作成
 - ・観光案内所の運営や観光客に配慮したサービス、多言語対応、Wi-Fi環境などの整備推進
 - ・映画やアニメの舞台などのロケ地を活用した誘客促進
 - ・地場産品の消費拡大に向けた宿泊施設や観光施設、飲食施設での利用促進（再掲）
- 地域のケーブルテレビ局やFM放送局との連携、ホームページやSNSでの情報発信の強化
 - ・伝統的建造物群保存地区やその周辺地区における建築物等の修理・修景への支援
 - ・関連機関や地域、団体との協調による各地域に残る良好な景観の保存・再生
 - ・外国人観光客が気軽に買い物などを楽しめる環境を整備するための消費税免税制度の活用促進

政策分野別の主な取り組み（◎：新規、○：拡充）

- ・安全・安心・快適な受入体制の整備、地域資源を活用した魅力ある観光施設の運営
- ・環境やユニバーサルデザインに配慮した安全・安心・快適な観光施設の整備
- ・まち歩きマップや案内看板の整備、観光案内所での観光情報の提供などによる受入環境の充実
- 災害時における旅行者の円滑な避難誘導や交通情報の配信、医療機関の受診支援
- ・外国人観光客に対する商品・購入方法の説明やメニューなどの多言語化、生活習慣や宗教上の理由による不便の解消の取り組み支援

(2) 持続可能な産業基盤づくりと事業継続力の強化**① 観光を活用した持続可能な地域づくりをすすめる体制の強化とそれらを支える財源などの基盤の強化**

- ◎観光振興や環境保全、文化振興、危機管理、組織運営などの取り組みへの宿泊税の活用
- ◎観光地域づくり組織による経営戦略（観光ビジョン）の作成支援
- ◎民間主体による観光地域づくり組織の構築支援
- ◎市及び観光地域づくり組織の役割の明確化
- ◎入湯税を活用した鉱泉源の保護管理施設や環境衛生施設の整備の推進
- ◎旅行者に対する旅のスタイルやマナーの啓発、市民に対する観光振興による効果のわかりやすい発信などの取り組みの推進
- ◎地域住民の意識や誇りの醸成、国際基準を踏まえた観光地マネジメントの強化

(3) イノベーションの促進と生産性の向上**① 最新技術の活用と生産性の向上**

- ・スマートフォンや検索エンジン対策を重視したホームページの構築とコンテンツの充実
- ・SNSなどの多様なメディアの活用促進
- ・事業者の電子決済システムの導入促進
- 観光客の利便性向上に向けたデジタル版市内散策マップなどの利用促進
- 大学や商店街等との連携による人流量計測データ等の利活用（再掲）

(4) 都市構造と産業振興施策の連動**① 各地域の観光資源への周遊の促進**

- ・地域資源を活かしたスポーツツーリズムの取り組みの推進
- ・農業体験や林業体験をはじめとするグリーンツーリズムの取り組みの推進
- スキー場跡地をはじめ、自然資源等を活用した地域の状況に応じた地域振興策の取り組みの推進
- 先人たちの努力により脈々と受け継がれてきた地域の歴史文化や自然資源などの後世への継承と地域による保全や活用の推進
- 各地域への観光客の増加や周遊性向上を図るための自然・食文化・伝統文化などを活かした着地型ツアーの造成・活用の促進（再掲）
- 観光客による市内消費の向上を図るための市内全域にわたる周遊型・滞在型観光の取り組みの推進
- ・コンベンションや観光イベント等への支援
- 体験型観光の提供による松倉・民俗村エリアへの誘客促進、飛騨民俗村の再整備

政策分野別の主な取り組み（◎：新規、○：拡充）

②自然環境や温泉資源の活用と山岳観光の推進

○奥飛騨温泉郷活性化基本構想に基づく山岳観光などの振興に必要な整備の推進

- ・ONSEN・ガストロノミーウォーキングなどのイベントへの協力

○環境負荷の少ないエネルギーの活用や自然公園における脱炭素化推進など、環境に配慮した設備の整備・運営の推進

- ・関係機関や地域、団体との連携による白山ユネスコエコパークや飛騨山脈ジオパーク構想の推進
- ・乗鞍岳エコツーリズム推進全体構想に基づく乗鞍岳や乗鞍山麓五色ヶ原の森を中心としたエコツーリズムの取り組みの推進

○動植物や自然景観に配慮したトレッキングコース（登山道、自然遊歩道）の整備・活用と維持管理

3. 農業・畜産業

(1) 飛騨高山ブランドの強化と域外市場産業の成長促進

① 農畜産物の高付加価値化や安全安心な産地産品づくりの推進

- ・「飛騨ほうれんそう」、「飛騨トマト」、「飛騨牛」、「飛騨米」などの農畜産物の高品質・高付加価値化に向けたブランド力強化と持続可能な農業生産地づくりの推進
- ・農商工連携による都市部でのPR活動の実施
- ・メイド・バイ飛騨高山認証制度による農畜産物の販売促進
- ・GAP・HACCPなどの認証取得と環境保全型農業の取り組みの促進
- ・地域に根付いた伝統的農産物の「飛騨ねぎ」、「あぶらえ」などの高付加価値化と地域特性を活かした生産振興や食文化の情報発信の推進
- 畜産物の品質向上と生産技術普及に向けた各種品評会等の開催、全国和牛能力共進会に向けた取り組みへの支援
- 肉用牛、乳用牛の改良をすすめるための育種価データや牛群検定データの活用促進

② 農畜産物の供給安定化、販路拡大

- 認定農業者や新規就農者の生産性向上・経営規模拡大等のための施設補強や機能向上、機械導入への支援
 - ・都市部への販路拡大のための農産物の魅力の情報発信と販売促進活動の実施
 - ・地域の農産物の情報発信や販路拡大、流通の効率化を図るための飛騨高山大使の活用促進
 - ・朝市や直売所、道の駅などを活用した生産者と消費者を直接つなぐ生産・流通・販売体制の構築
 - ・農林畜産業者と食品関連事業者のマッチング交流機会の創出
 - ・冬期間の菌床シイタケ栽培などによる経営の複合化の促進
 - ・認定農業者制度や認定新規就農者制度の普及、法人化の促進、農業経営改善のための機械・施設の導入支援、融資の利子補給、経営相談などの各種支援
 - ・災害や病害虫、高温対策等、営農環境の変化などに強い産地づくりの推進
 - ・農作物や農業関連施設の早期の災害復旧支援による生産者負担の軽減
- 新公設地方卸売市場の活用によるコールドチェーンなどの品質確保と加工ニーズへの対応、安全安心な農産物の供給の推進
- 水田での飼料作物の生産拡大や耕種農家との連携による飼料米・WCS（稲発酵粗飼料）などの生産、稲わらの利用などによる飼料自給率向上の取り組みの推進
- 家畜診療所の運営と畜産防疫衛生の充実・強化
- 畜舎や堆肥舎、防疫設備などの整備への支援
 - ・海外における農畜産物の販路開拓に向けた地域資源の宣伝・販売活動の推進
 - ・家畜共済や生産者組合の互助制度への加入促進
 - ・繁殖雌牛導入資金借入にかかる利子・保証料の補給
 - ・繁殖雌牛飼養の省力化と低コスト化のための市営牧場の利用の促進
 - ・ふるさと納税制度を活用した市内産品のファンの拡大（再掲）

（２）持続可能な産業基盤づくりと事業継続力の強化**①地域の実情を踏まえた地域計画の着実な推進**

- 地域計画コーディネーターの活用による地域の土地利用の推進
- 担い手への農地集積・集約等のマッチングの促進

②地産地消と６次産業化の促進

- ・こどもたちの地産地消に対する関心を高めるための地域の農畜産物の学校給食への活用と食育講座の実施などによる交流の促進
- ・市民の地産地消への関心を高めるための地域農畜産物を活用したイベント開催の推進
- ・地域農業への関心や食と農の結びつきの理解を深めるための食農教育の促進
- ・市内事業者への情報提供や高山市地産地消推進会議による市民へのＰＲ、市内の飲食店や宿泊事業者を対象とする地域ぐるみの地域農畜産物の活用促進
- ・少量多品目の農産物の市内流通を促進するための朝市や直売所、卸売市場などの機能強化
- ・地域の農畜産物の有効活用を図るための新商品開発に必要な施設・機械などの導入に対する支援
- ・地域の特色を活かした特産物の発掘や育成、高付加価値化への支援

③環境に配慮した資源循環体系の確立

- ・耕種農家から畜産農家への稲わら供給や畜産農家から耕種農家への堆肥供給などの耕畜連携の検討
- バイオマス発電や燃料への活用など、堆肥の新たな活用の検討
- ・飛騨地域農業再生協議会の「みどりの戦略」アクションプランに基づいた脱プラスチックや脱炭素など環境負荷低減に向けた持続可能な農業の推進

（３）イノベーションの促進と生産性の向上**①スマート農業の促進による生産性の向上**

- ＡＩ・ＩＣＴを活用した営農のＤＸ化及びスマート農業技術導入への支援
- ・農業生産効率の向上に向けた農産物の生産・加工・集出荷施設などの整備への支援
- 畜産業における省力化・効率化の促進による飼養管理の維持・向上のための最新技術導入への支援

②農業用施設等の生産基盤の維持等

- ・農業用水路などの長寿命化対策による農業土木施設の老朽化対応と省力化の推進
- 畜産物の安定生産のための畜舎や堆肥舎などの整備や防疫設備の整備への支援
- ・肉用繁殖牛と乳用牛の導入・保留支援による増頭対策の推進
- ・繁殖雌牛増頭の初期投資軽減のための繁殖雌牛導入資金借入にかかる利子・保証料の補給
- ・良質な畜産物の安定供給のための飛騨食肉センターへの支援
- ◎畜産農家の労働負担を軽減するためのヘルパーやコントラクター（飼料生産受委託組織）等の支援体制の充実

（４）都市構造と産業振興施策の連動**① やすらぎとゆとりのある魅力的な農山村づくり**

- ・ 緑豊かな田園風景を守るための自然に優しい環境保全型農業の取り組みの促進
- ・ 地域の活性化と利用者の生きがいくりのための農業体験施設による作業体験や施設利用の促進
- ・ 新規就農者等支援事業による農地活用の促進
- ・ 美しい田園風景の保全のための農地の持つ多面的機能の活用の促進
- ・ 多様な生物との共生を図るための多自然型護岸などによる農業用施設整備の促進
- ・ 繁殖雌牛飼養の省力化と低コスト化のための市営牧場の利用の促進（再掲）

② 農地対策や耕作放棄地対策、鳥獣被害対策などの推進

- ・ 水稻の適地適品種作付けや麦・大豆・そば・飼料作物、新規需要米などの生産の促進
- ・ 災害に強い農業基盤の確立のための収入保険や共済制度などへの加入の促進

◎ 小規模農家等の農業経営の継続と安定化を図るための機械更新費用の支援

- ・ 鳥獣被害防止に向けた捕獲技術者の育成・確保の推進
- ・ 鳥獣被害防止計画に基づいた捕獲の実施と鳥獣被害防止柵などの設置の促進
- ・ 捕獲した鳥獣の地域資源としての活用に向けた食品関連事業者との連携の推進
- ・ 耕作放棄地再生利用事業による遊休農地などの再利用の促進

③ 農業振興地域における優良農地の確保と農地の有効活用**○ 農業委員、農地利用最適化推進委員が中心となった農地の現状把握とマッチングの推進**

- ・ 農地中間管理機構との連携による担い手への農地の集積・集団化による農地利用の促進
- ・ 担い手が少ない地域の農地維持を図るための集落営農組織の活動への支援
- ・ 遊休農地の増加を抑制するための多様な担い手による農地利用の促進
- ・ 農業振興地域整備計画の見直しによる農地保護と持続可能な農業の推進

4. 林業

（１）飛騨高山ブランドの強化と域外市場産業の成長促進

① 森林資源を活用した交流の推進

- 森林体験イベントの開催など新たな都市部自治体との連携モデルの構築
- 都市部自治体の森林環境譲与税を活用した新たな連携による地球温暖化対策に資する森林整備、木材利用の推進
 - ・ 「企業の森制度」を活用した森林整備、植樹祭、普及啓発活動など市民、NPO、企業などが連携した森林づくりの推進
- 保育園、幼稚園、小中学校への出前講座、林業体験などによる森林のはたらき、林業、木材産業の学習機会の提供
 - ・ 森林浴や森林体験などによるグリーンツーリズム、エコツーリズムの推進

② 豊かな自然に触れ親しむ機会の充実

- ◎ 「ひだ木遊館」の運営支援など民間主体となる木育活動への支援による多様な森林機能を学ぶ場や木と触れ合う場の提供
- ぎふ森のある暮らし推進協議会への市内事業者の参加などによる市内森林サービス産業の創出
- ◎ 展望台等の施設整備による森林の魅力を感じる機会の提供

③ 市産材の販路拡大や商品力向上

- ◎ 広葉樹活用シンポジウムの開催などによる林業、木材産業、建築業、木工業等の課題の共有、連携の強化
- 都市部自治体との連携による事業者間のビジネスマッチングの促進
- ◎ 市内事業者との連携による都市部自治体の公共施設における市産材利用の促進
- 匠の家づくり支援事業における内装材などの支援拡大による市産材の活用促進
 - ・ 伐採後林内に放置される未利用材のバイオマスなどへの利用促進

（２）持続可能な産業基盤づくりと事業継続力の強化

① 林業と異業種の連携による林業推進体制の強化

- ・ 建設事業者、造園事業者など多様な業種の参入などによる林業の裾野の拡大と活性化
- ・ 木材利用の新たな可能性に向けた市民や様々な分野の事業者、学識経験者との意見交換の開催

② 市内の森林資源を活かした川上から川下までのサプライチェーンの形成による地域産業づくりの促進

- ◎ 飛騨地域持続可能な森林づくり連絡会議への参加や定期的な勉強会、検討会の開催などによる林業、木材産業、建築業、木工業等の連携の拡大
- 都市部自治体との連携による事業者間のビジネスマッチングの促進（再掲）
- 匠の家づくり支援事業における内装材などの支援拡大による市産材の活用促進（再掲）

政策分野別の主な取り組み（◎：新規、○：拡充）

- ◎ Jクレジット・Gクレジット制度による新たな森林整備の財源確保、森林価値の向上
- 森林経営管理制度の活用による人工林の整備推進

(3) イノベーションの促進と生産性の向上

① スマート林業の促進による生産性の向上

- デジタル技術の活用、林業機械の貸出支援などによる小規模林業事業体の生産性の向上
- ◎ 市が有する森林関連データの提供、公開による林業DXの推進
- ◎ 地籍調査や森林推定地番図の作成による森林所有者の特定、境界明確化の推進

② 森林の二酸化炭素吸収量を把握するための最新技術の利用促進

- 森林の二酸化炭素吸収量を把握するための技術講習会開催など最新技術の習得
- ◎ Jクレジット・Gクレジット制度による新たな森林整備の財源確保、森林価値の向上（再掲）

(4) 都市構造と産業振興施策の連動

① 安全な暮らしを守る森林づくり

- ・ 保安林制度、林地開発許可制度による適正な開発指導
- ◎ 住宅付近の急傾斜地にある手入れ不足の人工林の間伐推進
- ◎ 倒木被害の恐れのある住宅裏山危険木の処理の促進
- ◎ 排水処理及び法面保護等による林道の機能向上
- ・ 定期的な林道パトロールによる被災箇所の早期発見及び災害の早期復旧
- ・ 林業事業体と連携した治山事業要望箇所の抽出及び県への要望による被災森林の早期復旧

② 適正な森林管理の推進

- ・ 伐採前の届出に基づく適正伐採の指導
- ・ 皆伐後の天然更新状況の把握による森林育成の適正化
- 人工林の計画的な間伐や皆伐後の適正な再生造林による温室効果ガス吸収機能の増進
- ・ 保安林制度、岐阜県水源地域保全条例及び高山市水道水源保全条例による水源地域の指定

③ 森林環境譲与税の活用による森林政策の推進

- 100年先の望ましい森林配置計画（木材生産林、環境保全林、観光景観林、生活保全林）に沿った森林整備の推進
- ◎ 天然林の資源量調査の実施及び人工林と天然林の一体的な整備の推進
- ・ 千代田区の森林環境譲与税を活用した市有林の共同整備によるカーボンオフセットの推進
- ◎ 伐期を迎えた人工林の一斉伐採（皆伐）、再生造林による人工林の若返りの促進
- ◎ 伐採後の広葉樹等への樹種転換による多様な木材需要に対応できる生産体制の構築

5. 産業を担う人材

（5）産業を担う多様な人材の育成・確保と働きやすい、働きがいのある環境づくり

①人材への投資と多様な人材の育成・確保

【商業・工業】

- ・学生や子どもたちに地元企業を知る機会の提供、事業者や産業振興団体との協働による郷土学習や職業体験、企業見学会などの取り組みの推進
- 「飛騨高山フューチャープロジェクトお仕事発見隊」との連携などによる地元企業と子ども・保護者を繋ぎ、地域の魅力や市民としての誇り、地域貢献意識を醸成する取り組みの推進
- 対話型・体験型インターンシップを実施するユーターンシップサポーターズ等との連携による地元企業と学生のマッチングや地元就職の促進
- 事業者が実施するインターンシップや求人情報発信への支援
- 市内事業所に勤務する若手社員を対象とした異業種や他社の同世代社員との交流、地元定着を図るセミナー「Y A O N A !」などの開催の支援
- ・移住定住や結婚、出産、子育てなどの施策をパッケージ化した総合的な情報発信
- 移住者が能力を活かし充実して暮らしている姿の情報発信の強化
- 北海道上川郡東川町との連携協定に基づく外国人材と市内企業のマッチングや外国人材を雇用する市内事業者への支援
- ・海外との人やモノの交流の促進、異文化への深い理解と広い視野を持った人材の育成、市民の異文化に接する機会の提供
- ITリスティングセミナーの開催などによるデジタル人材の育成
- ・高等学校などとの連携による将来の地域DXを支える人材育成の推進
- ◎市内企業の人材不足解消や競争力・生産性の向上のための副業・兼業人材の活用支援
- 短期人材の活用の促進による労働力の確保及び多様な働き方の推進、飛騨高山ファンの創出
- ・高齢者が持つ知識や技術を活用するための定年延長や再雇用などの取り組みの促進
- ・子どもの創造性や豊かな発想力を養う発明くふう展や科学作品展などの取り組みの推進
- ・飛騨の匠の心と伝統技術を受け継ぐ後継者の確保・育成を図る飛騨高山の名匠認定制度の実施
- ・岐阜県立木工芸術スクールや市内事業者との協力によるものづくりが体験できる機会（こども夢創造事業など）の創出
- 飛騨地域地場産業振興センター等と連携して行う伝統的工芸品産業等の技術の継承と後継者確保に向けた全国の学生等への情報発信によるインターンシップの取り組みの推進
- ・伝統的工芸品や祭屋台の修理・保存、伝統建築などの後継者の育成に取り組む組合や事業所、研修者への支援
- ・技能グランプリ、技能五輪全国大会出場への奨励制度の実施

【観光】

- ビッグデータ等の活用など、マーケティングに精通した人材の育成・確保の推進
- ・飛騨高山に伝わるおもてなし文化の理解の醸成やお座敷での伝統芸能を活用した誘客促進に向けた芸妓育成への支援
- ◎観光地域づくり組織の体制強化と専門人材の確保や育成への支援
- 持続可能な観光の国際基準等に関する知識を有し、実践する人材の育成
- 地域通訳案内士などのガイド人材の育成・活用

政策分野別の主な取り組み（◎：新規、○：拡充）

【農業・畜産業】

- ・地域で生産される農畜産物への理解を深めるための各農作業体験や食育出前講座など食農教育の推進
- ・都市部でのフェアへの出展や農家での就農体感ツアーの開催による就農希望者への情報発信の推進
- ・移住就農者の受け入れに向けた都市部での就農相談会の開催や農地情報提供などの支援
- ・経営感覚に優れた担い手を育成するための後継者組織の活動や海外研修への支援
- ・新規就農者や新たな担い手の円滑な就農開始に向けた短期・長期研修の実施
- ・新規就農者の経営リスク軽減や農業への定着を図るための青年就農給付金制度の活用推進
- ・農家の高齢化・人口減少による人材不足に対応するための農地の貸し借りのマッチング支援
- ・認定新規就農者の早期経営安定や認定農業者の経営拡大を図るための農地のあっせんや機械・施設の導入への支援
- ・地域農業の担い手となる農作業受託組織の法人化への移行の促進
- ・有害鳥獣の捕獲技術者の確保・育成のための銃猟免許取得や射撃場の活用への支援
- ◎畜産農家の労働負担を軽減するためのヘルパーやコントラクター（飼料生産受委託組織）等の支援体制の充実（再掲）

【林業】

- ◎林業や製材現場の見学、インターンシップ支援による就業希望者と市内事業者とのマッチング機会の創出
- 移住者や県立森林文化アカデミーの学生への市内就業支援による担い手の確保
- ◎森林や林業に対する若者への意識啓発と「なりわい」としての担い手育成
- 市民等への森林講座、林業体験イベント開催などによる森林や林業・木材産業への理解の醸成
- ・緑の雇用制度や、きこり養成塾による新規森林技術者の技術向上、定着促進
- 架線集材技術や製材技術、道具類の維持・修繕など熟練技術の継承への支援の検討

②誰もが働きやすい、働きがいのある労働環境の整備

【商業・工業】

- ・均等な雇用機会と平等な待遇が保障される労働環境の整備促進に向けた情報提供・啓発の実施
- 柔軟な働き方を選択できる環境や働きがいを持つことができる環境づくりのための市内事業所への講師派遣やセミナー開催
- ・育児介護休業制度の普及啓発や事業所内保育施設の整備・運営への支援、ファミリーサポート事業などによるきめ細やかな保育・託児サービスの提供
- ・生涯現役として社会参加できる環境づくりのためのシルバー人材センターへの支援
- ・障がい者の就労支援サービスなどの自立支援給付の自己負担への支援、就業相談の実施や障がい者を雇用する事業所への支援
- 外国人労働者等が安心して生活するための環境づくりのための日本語講座の開催や外国人相談窓口の運営
- ・移住者交流ネットワークによる交流の促進、移住定住サポートセンター等の連携による移住後の支援

【観光】

- ・観光関連産業に関する時勢に応じたセミナーなど先進事例を学ぶ機会の提供

政策分野別の主な取り組み（◎：新規、○：拡充）

【農業・畜産業】

- ・地域が協働して農業に取り組むための農作業場の共同化や集落営農の推進
- ・農福連携や他業種からの農業への参加を促進するための相談・支援
- ・農業経営改善支援センターによる研修会の開催や各関係機関との連携による営農指導体制の強化
- ・女性や若者等の農業経営参画への支援
- ・外国人労働者の受け入れに向けた関係機関との連携と情報提供の強化

【林業】

- 岐阜県林業・木材製造業労働災害撲滅推進協議会との連携など官民一体となった安全な労働環境の整備・改善強化

③雇用機会の創出と地元企業への就労促進

- ・地域や地元企業の魅力など市内就職に関する情報発信機能の強化
- ・地元企業に就職する若者への支援金給付や住居賃借・奨学金返済費用への支援
- ・職業安定所等との連携による合同企業説明会、就職面談会、企業見学会の開催
- ・関係機関と連携したニートやフリーターの就職に関するセミナーや相談会の充実
- ・無料職業紹介所やワークサロンたかやまの開設、支所地域への巡回相談の実施
- 情報通信技術産業やクリエイティブ産業の立地促進のためのサテライトオフィスやコワーキングスペースの開設支援（再掲）
- ・地元企業や団体との協力による二十歳のつどいにおける企業の情報や魅力の発信

④労働者の所得と生活の安定

- ◎地場産品の新商品開発や既存商品のブラッシュアップの取り組みへの支援（再掲）
- 地場産品の消費拡大に向けた宿泊施設や観光施設、飲食施設での利用促進（再掲）
- ◎松本・高山高付加価値な観光地づくり推進協議会等との高付加価値な観光地づくりの推進（再掲）
- ◎林業、木材産業、建築業、木工業などの連携拡大に向けた意見交換会やシンポジウムの開催、広葉樹材の販路拡大に向けた新たな取り組みの検討（再掲）
- ・地域未来投資促進法による設備投資への支援（再掲）
- ・中小企業等経営強化法に基づく先端設備導入への支援（再掲）
- 新技術や新生産方式導入に向けたセミナー開催とデジタル技術を活用した生産性向上に向けた取り組みへの支援（再掲）
- ・労働者の生活安定を図るための勤労者生活安定資金融資と保証料の補給
- ・地元企業に就職する若者への支援金給付や住居賃借・奨学金返済費用への支援（再掲）
- ・労働実態調査の市内事業者等への情報提供、利活用の促進
- ・勤労青少年ホームの運営による勤労者のスポーツ・レクリエーション活動や社会福祉活動の充実

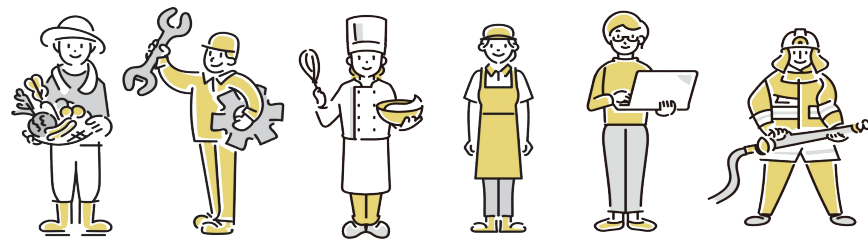
産業を担う人材（ライフステージにおける取り組み）

第九次総合計画 重点戦略（案）

先人から受け継いだ有形無形の財産を守り、育て、そして未来につなぐための「人」づくり

産業振興計画

「産業を担う多様な人材の育成・確保と働きやすい、働きがいのある環境づくり」



中学生

高校生

大学生

社会人

多様な人材の育成
・起業家精神の醸成
・地域DXを支える人材の育成
・農業後継者の海外研修 など



地元企業・地域情報の発信
・職場ガイドたかやま（電子版）などによる地元企業の魅力と採用情報の発信
・飛騨・高山合同企業説明会の開催
・ユータンシップサポーターズとの連携による対話型・体験型インターンシップの実施
・インターンシップの受入れや求人情報発信等に対する助成
・県立森林文化アカデミーとの連携による就業支援 など



多様な人材の育成・確保
・起業セミナーの開催
・創業にかかる初期費用の支援
・創業持続化セミナーの開催
・地域DXを支える人材の育成
・副業・兼業人材の活用支援
・外国人材の雇用支援
・地域通訳案内士などのガイド人材の育成
・マーケティング等の専門人材の育成・確保
・農業フェアへの出展や就農体感ツアーの実施
・移住者と移住希望者との交流 など

地元企業・地域を知る機会の提供
・高校生地元企業説明会・見学会の開催
・ユータンシップサポーターズとの連携による対話型・体験型インターンシップの実施
・地元企業や地元出身者と連携した職業講和・講演の開催 など



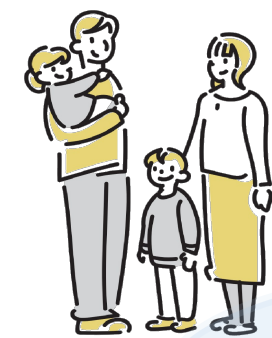
地元企業・地域を知る機会の提供
・こども夢創造事業（ものづくり体験）の実施
・「飛騨高山フューチャープロジェクトお仕事体験隊」との連携による親子での職場体験
・郷土教育や職業・職場体験の実施
・農作業体験や食農教育、木育の実施
・林業体験などによる森林のはたらき、林業、木材産業の学習機会の提供 など



地元企業・地域定着の促進
・働き方改革セミナーの開催
・若手社員向けセミナーYAONA!の開催
・ITリスキングセミナーの開催 など



地元就職の支援
・地元就職支援金、奨学金返済支援事業補助金などの助成
・伝統的工芸品産業技術習得者等補助金などの助成
・青年就農者支援事業補助金などの助成
・林業就業移住支援事業補助金などの助成 など



計画の推進に向けた考え方

(※下線部：新たに追加した事項)

1. 経済構造の状況の把握

- ・市内経済の好循環を実現する効果的な産業振興施策を打ち出すためには、市内経済の構造を的確に把握する必要があることから、市では、高山市の産業連関表の作成及び地域経済構造分析を 2017（平成 29）年度、2018（平成 30）年度、2023（令和 5）年度に行った。
- ・市内経済の好循環の実現を図るためには、経済構造の状況等をどういう視点で捉え、どう推移しているのかを把握するとともに、その状況を市民や事業者などで共有していくことが重要である。
- ・そうした観点から、「稼ぐ力」、「市内資金循環」、「産業を担う人材」の 3 つの視点で経済構造の状況を示すデータを把握しながら、市民、事業者が経済効果を実感できるよう各種施策に取り組む。

2. 域外資本企業との共生

- ・本市の持続的発展を図るため、市内に進出する域外資本企業に対して、本市の歴史や伝統、文化、考え方、取り組みなどをしっかりと説明し理解していただき、飛騨高山のブランド力を支えている地元事業者と一緒にまちの魅力や価値、ブランド力を高め、本市の持続的発展を図るために協力していただくよう取り組む。
- ・官民双方による取り組みをより一層すすめ、市内に進出しようとする域外資本企業に対し、事業構想段階から地元事業者や市民の想いを伝え、理解していただき、協力関係をあらかじめ構築できる仕組みづくりに取り組む。
- ・地域住民や地元事業者がまちづくりの方向性やルールを考え、実現していくことができる仕組みづくりに取り組む。

3. 役割と連携

(1) 市・事業者・産業振興団体・金融機関・大学等の役割及び市民の協力

①市の役割

- ・事業者自らの創意工夫及び自助努力を尊重し、豊かで特色ある地域資源を活かしながら、事業者、産業振興団体、市民及び市が協働して推進していく基本理念と本計画に基づいて、産業振興のための施策を実施していく。
- ・高山市産業振興基本条例第 3 条（基本理念）に基づいた事業者の取り組みに対し、積極的な支援を行い、良好な環境づくりに取り組む。
- ・事業者、産業振興団体、金融機関、大学等、市民、国及び県との連携を図り、相互に情報交換及び協力が可能な体制を構築する。
- ・中小企業者等の実態を把握し、中小企業者等の振興に関する施策を効果的かつ効率的に実施する。
- ・地域の目標とする将来像を描き、自らがまちづくりのルールを作り、実現していくための市民の取り組み（高山市美しい景観と潤いのあるまちづくり条例第 8 条に基づくまちづくり計画の策定等をいう。以下同じ。）に対して、指導・助言を行うとともに、地域とのまちづくり協定の締結等により、その実効性を高める。

②事業者の役割

- ・基本理念に基づき、常に自助努力及び経営革新に努めるとともに、地域住民との協調、市民の良好な生活環境の保全、地域資源の活用、市内産業とのつながりの強化、地球環境への負荷の低減並びに市民の消費生活の安定及び安全確保に取り組む。
- ・産業振興団体に積極的に加入し、市又は産業振興団体が行う産業振興のための施策又は事業に率先して参画及び協力する。
- ・仕事と生活の両立支援など、誰もが働きやすい、働きがいのある環境づくりに努める。
- ・地域の目標とする将来像を描き、自らがまちづくりのルールを作り、実現していくための市民の取り組みに積極的に参画及び協力する。

③域外資本企業の役割

- ・②の事業者の役割に加えて、地域社会を構成する一員としての社会的責任を自覚し、事業活動を行うにあたっては、市内において生産される商品の購入及び提供されるサービスの利用、市内における雇用の確保、景観への配慮に積極的に取り組むなど、市内経済の好循環が図られるよう努める。

④産業振興団体の役割

- ・基本理念に基づき、自らの組織の強化を図りながら、中小企業者及び小規模企業者の創意工夫及び自助努力を支援する活動を行うとともに、市と協力し、積極的に産業振興のための施策を実施する。

⑤金融機関の役割

- ・基本理念に基づき、事業者が経営の革新及び経営基盤の強化に取り組むことができるよう、円滑な資金の提供や経営相談、その他の方法により支援するとともに、産業振興のための施策に積極的な協力を行う。

⑥大学等の役割

- ・基本理念に基づき、産業振興のための施策に協力を行うよう努める。

⑦市民の役割

- ・市内において生産される商品の購入及び提供されるサービスの利用を行うなど、市内経済の好循環が図られるよう努めるとともに、市、産業振興団体及び金融機関が行う産業振興のための施策等に対する理解を深め、積極的な協力を行う。
- ・地域の目標とする将来像を描き、自らがまちづくりのルールを作り、実現していくための市民の取り組みに積極的に参画及び協力する。

(2) 行政の関係部の相互連携

- ・高山市産業振興計画で掲げた飛騨高山ブランドのさらなる強化と地域資源の活用により「稼ぐ力」が向上し、市内経済へ波及することによる「経済の好循環」を実現していくためには、観光まちづくりや農商工連携など異なった分野での連携が不可欠である。
- ・産業振興にあたっては、農林畜産や商工観光のみならず、地域のまちづくり、福祉、医療、環境、防災、教育、文化、市民生活など幅広い連携が求められている。これら多岐に渡る分野において、効率的かつ効果的な産業振興施策を実施するため、さまざまな視点に立ち、組織を越えた横断的な取り組みを強化する。